

総合工学委員会・機械工学委員会合同  
計算科学シミュレーションと工学設計分科会（第24期・第3回）  
計算力学小委員会（第24期・第2回）合同会議  
議事録

日時：平成30年12月12日（水） 12：10～13：40

場所：日本学術会議5階 5-A（1）（2）会議室

出席者（順不同、敬称略）：

〔計算科学シミュレーションと工学設計分科会〕

越塚誠一、吉村忍、金田千穂子、小山田耕二、高橋桂子、伊藤恵理、梶島岳夫、  
加藤信介、萩原一郎、橋口公一、藤代一成、松尾亜紀子

（スカイプ：小林広明、北村隆行、大出真知子）

〔計算力学小委員会〕

岡田裕、海保真行、土谷隆、寺田賢二郎、平野徹、古田一雄

議題：

- ・越塚委員長から合同会議の開会挨拶があり、配布資料の確認が行われた。
- ・今回から、議事要旨は会議後メール等により内容の確認を行い、議長が承認をする手順となり、会議後8週間後以内に公開することとなった。

1) 前回議事録（案）の確認

- ・分科会（第24期・第1回）の議事録（資料1-1）の確認が金田委員によって行われ、承認された。
- ・計算力学小委員会（第24期・第1回）の議事録（資料1-2）の確認が越塚委員長によって行われ、承認された。
- ・計算力学小委員会（第24期・第2回）の議事録（資料1-3）の確認が越塚委員長によって行われ、一部タイトルの変更後、承認された。

2) 総合工学委員会・機械工学委員会の活動報告

- ・吉村副委員長から総合工学委員会における活動に関して報告された。

3) 各小委員会の活動報告

(ア) 計算力学小委員会（萩原委員）

- ① シンポジウムの開催が主な活動であることから、今回も無事開催できたことが報告された。来年も開催することから、幹事学会（今回は日本機械学会）を決めたいとの提案があり、来年は日本計算工学会に依頼することとなった。
- ② 大型学術研究提案に申請したいとの報告があった。参考として、前回提案した内容の資料が配布された。

(イ) 心と脳など新しい領域検討小委員会（萩原委員）

- ① 5回の委員会を行い、提言（案）を作成していることが報告され、配布された。

(ウ) 計算音響学小委員会（萩原委員）

- ① メンバーの紹介があり、既に2回の委員会が行われたことが報告された。提言を出す予定があり、案を作成中であることが報告された。

(エ) 大規模シミュレーションと人工知能小委員会（越塚委員長）

- ① まだ委員会を開催しておらず、体制の変更を検討していることが報告された。

(オ) 計算科学を基盤とした産業競争力強化の検討委員会（金田幹事）

- ① 委員会が3回開催された。2019年2月14日(木)に公開シンポジウムを開催する予定であることが報告され、承認された。（資料2）

4) 「大型学術研究提案」について

- ・分科会・小委員会から提案が挙がることが想定される。提案される内容について委員会等において意見交換を行うことが推奨されると、吉村副委員長から意見があった。
- ・平野委員から提言（案）について、紹介がなされた。なお、この内容については本日のシンポジウムのパネル討論の内容である。
- ・吉村副委員長より、12月7日(金)、日本学術会議ニュース・メール「【お知らせ】第24期学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープラン策定の方針の公表について」の確認を促された。
- ・萩原委員から、提言内容（心と脳など新しい領域検討小委員会）に沿った提案をする予定であることが紹介された。また、前回の提案時の状況について報告がなされた。

- ・吉村副委員長からマスタープラン策定に関して、主旨等に関して紹介があり、コミュニティーからの合意の重要性について話があった。また、審査に係わる日程が紹介された。

- ・その他、委員間で意見交換が行われた。

以上